

シュレッダーの正しい選び方 をご紹介!!

種類豊富なシュレッダーですが、どれを選んでいいかわからない方も多いと思います。目的別や商品の違いなどを紹介しますので、商品選びの参考にしてみてくださいね。

①：セキュリティ性

細断サイズは文字の判読に大きく影響します。小さい文字や気密性の高い書類を処分する場合は、一般的なクロスカットの商品よりもより細かく裁断できる「マイクロクロスカット」の商品を選びましょう。

②：シュレッダーの処理能力

・枚数(一度に投入できる紙の枚数)

多ければ多いほど一度に細断できる紙の量が多くなります。

・速度(細断の進む速度)

1分あたりに何mの紙を送り込むのかで表しています。

・連続使用時間(連続で細断を続けることができる時間)

シュレッダーはある程度連続で使い続けるとモーターを冷やすための時間が必要となります。連続使用時間が短いと待ち時間が発生するため、作業効率が低下します。



③：ごみ箱の容量

ごみ箱の容量が大きくなると、ごみ捨てるの回数が減るため利便性は高くなります。しかし、ごみ箱の容量が大きくなると、商品のサイズも大きくなり、場所を取ってしまい、設置場所や収納に困ることになります。

④：カード・DVD・ホッチキス対応

シュレッダーの中には、カードやDVDなどを細断できる機種もあります。通常メディア類は紙とは別の投入口から細断するため、紙とメディア類が混ざることはありません。

また、ホッチキス対応のシュレッダーもあります。ホッチキスで留めた書類を細断前にバラす必要もなく、便利です。

弊社オススメシュレッダー

アイリスオーヤマ パーソナルシュレッダー
P6HCSV-W

価格(税込)

¥12,650



フェローズ オフィスシュレッダー
225Ci-2

価格(税込)

¥108,900



- ★会話や作業の邪魔にならない超静音モデル
- ★約4×25mmのクロスカットタイプ
- ★高さ41.4×奥行34.5×幅17.5cm
- ★連続使用可能時間：10分
- ★細断枚数(A4)：最大6枚
- ★細断速度：約2.2m/分
- ★ごみ箱容量：約12L

- ★ホッチキス対応
- ★CD・DVD・カード細断可能
- ★約3.9×38mmのクロスカットタイプ
- ★高さ78.5×奥行43.5×幅45cm
- ★連続使用可能時間：60分
- ★細断枚数(A4)：最大24枚
- ★細断速度：約4.8m/分
- ★ごみ箱容量：約60L